



## 第29号

令和3年8月20日

発行 (公社)笠間市シルバー人材センター  
編集 総務部会  
住所 笠間市石井717番地  
電話番号 0296-73-0373

### 令和3年度運営状況報告 (4月～7月)

#### 会員数・就業状況

	男性	女性	合計
会員数	219名	85名	304名
就業実人員	242名		
就業率	79.6%		

#### 事業実績

公共受注額	16,049,995円
民間等受注額	40,326,070円
受注額合計	56,376,065円
受注件数	1,175件

### 職員紹介



※係長 (令和3年度休職)  
岡野 千春

臨時職員	主幹	係長	主査	事務局長
大島 善夫	上野 雅人	船橋ひろみ	菅井 浩美	櫻井 史晃

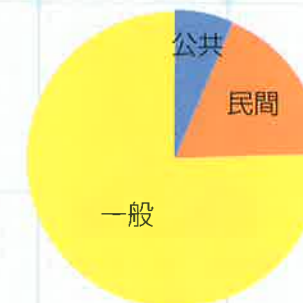
### 事業実績の推移

	受注件数(件)	受注金額(円)
平成27年度	3,609	171,096,350
平成28年度	3,514	173,519,812
平成29年度	3,665	166,326,453
平成30年度	3,719	179,347,771
令和元年度	3,477	174,006,179
令和2年度	3,228	163,790,807

### 令和2年度 発注者別事業実績

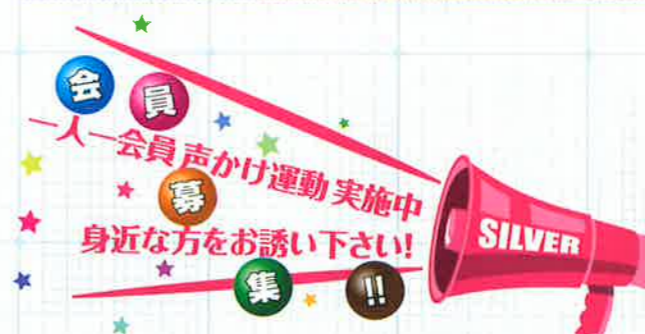
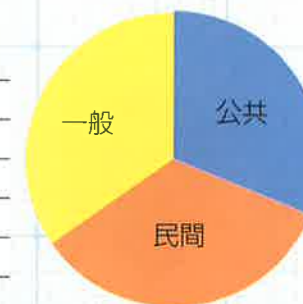
受注件数：3,228件

	件数(件)	構成率(%)
公共	209	6.4
民間	582	18.1
一般	2,437	75.5
合計	3,228	100.0



受注金額：163,790,807円

	件数(件)	構成率(%)
公共	51,108,719	31.2
民間	55,879,411	34.1
一般	56,802,677	34.7
合計	163,790,807	100.0



## 定時総会報告

日時 令和三年六月二〇日(日)  
午後一時三十分から午後二時二十分

会場 笠間市立笠間公民館会議室  
出席者 三〇五名(総会当日現在)  
出席 二〇名 委任状 一九六名 議決書二二名  
議長 磯護  
議長 磯護  
議事録署名人 磯護・稲見 栄治

#### 報告事項

- 報告第一号 配分金規約の改正について
- 報告第二号 会員就業規約の一部改正について
- 報告第三号 令和三年度事業計画について
- 報告第四号 令和三年度収支予算について
- 報告第五号 令和二年事業報告について

#### 決議事項

- 議案第一号 令和二年度収支決算の承認について
- 議案第二号 定款の一部改正について
- 議案第三号 理事及び監事の選任について

## 編集後記

新型コロナウイルスが終息しない中、二年目の夏を迎えました。今年の夏は、日本列島に「緊急事態宣言」の再発令や、「まん延防止重点措置」に茨城県も対象となるなど感染の増加が止まりません。そのような中において延期となっていた「東京オリンピック2020」が異例の開催となり、8月24日からは「東京パラリンピック」が開催となります。一年前には予想もつかない事態となっておりです。

私たちの周りの環境も、ワクチン接種が進んでいるとはいえ、通常の状態に戻るまでにはまだまだ時間がかかると思われます。毎日暑い日が続きますが、何よりも健康第一で「コロナ」と「熱中症」予防にしっかりと取り組んでまいりましょう。

総務部会 岩田 孝司

## シルバー人材センターの「基本理念」

自主……センターを私達のものとして考えます。  
自立……センターを私達の力で育てます。  
共働……私達はいつも一緒に働きます。  
共助……私達は互いに助け合います。

## 事務局からのお知らせ

配分金には消費税が含まれています

会員さんにお支払いしている配分金には消費税が含まれており、本来であれば会員の皆さんが税務署に納めるべきものですが、一年間の配分金の合計額が一千万円以下の場合、消費税法で納税が免除されていることから、会員の皆さんは現在消費税を納付していません。

しかしながら、令和五年十月一日からは適格請求書等保存方式(インボイス制度)が導入される予定になっており、この制度が導入されると、配分金の中に含まれている消費税についても何らかの形で納税することになります。

このことについて、全国シルバー人材センター事業協会を中心に対応について検討が重ねられておりますので、詳しいことがわかりしだいお知らせいたしますが、配分金には消費税が含まれていることをご承知ください。





理事長 磯 護

会員の皆様には、コロナ禍の中で様々な制約を受けておりますが、当センターの運営にご協力をいただき誠にありがとうございます。今、マスクは生活の一部となり、マスクをしないと会話することが憚れる時代となってしまいました。その中でも定時総会は、昨年と同様規模を縮小しての開催となり、多くの方とお会いすることができず非常に残念でした。

さて、令和二年度の実績は、「一人一会員入会」活動により会員数が320名から325名と5名の増となり、契約総額の減少も最小限で食い止めることができました。

本年度も会員増と安全就業「事故ゼロ」を重点課題として取り組んでまいります。会員の増は年々難しくなっていますが、一人でも多く入会していただくよう、拡大運動にご協力をお願いいたします。

安全就業については、就業会員の年齢構成が後期高齢者を主流とするようになりますが、身体能力低下についても十分に配慮し、一人一人が絶対に事故を起こさないという強い信念をもって就業するようお願いいたします。

結びに、高齢者が魅力を感じられるシルバー人材センターを目指し、会員・役員・職員、全員で取り組みましょう。多くの方のワクチン接種が終わり、改善の方向に向かい自粛のないのびのびとした生活に戻れるよう祈念いたします。

理事・監事 紹介

任期満了に伴い、理事会で選考のうえ承認された10名の理事及び2名の監事候補者が定時総会において満場一致で承認が得られました。任期は、令和5年の定時総会までです。

なお、各理事は総務部会・事業部会のいずれかに所属し、この運営にもあたります。

※ ◎部会長 ○副部会長



岩田孝司副理事長 (友部地区) ◎総務部会



高柳栄次 (友部地区) ○総務部会



塚田孝一 (笠間地区) 総務部会



富田進一 (新任) (笠間地区) 総務部会



間世田実 (新任) (友部地区) 総務部会

退任理事



左から深澤東洋氏・田邊純氏・大木征四郎氏・飯島敏隆氏・稲見栄治氏

感謝の気持ち

現役を退き、しばらくは家の仕事に明け暮れていましたが、どことなく、物足りなさを感じ始めたころ、「シルバー人材センター」を知り、自分出来る仕事があるのかなと思ひ、当時の事務所を訪ねました。職員の方に声を掛けられたら、三日後に説明会があるから参加してみませんかと誘いを受け、説明会を聞き入会。お陰様で良い先輩にもめぐり逢い、毎日の仕事が楽しく、いつのまにか、班長、理事となり、十年が過ぎてしまいました。理事の研修では行く先々の地域環境が違うため、特色ある話しが聞けたのが今でも心に残っております。

一日も早く新型コロナが収束し、親睦旅行が出来ることを心待ちにしております。

稲見 栄治



永年表彰

本年度は、表彰規程によりシルバー人材センターに15年以上在籍し、年齢が75歳以上の会員の方々9名の表彰を行いました。



写真右から

- 山口 一寿様 (笠間地区)
山下 幸子様 (友部地区)
成田 正昭様 (笠間地区)
長谷川 一夫様 (笠間地区)
大木征四郎様 (友部地区)

- 当日都合により欠席された方々
清水 孝義様 (笠間地区)
大峯 久子様 (岩間地区)
柴田 榮様 (岩間地区)
佐藤 正一様 (岩間地区)



田口賢三 (笠間地区) ◎事業部会



雨谷俊秀 (岩間地区) 事業部会



國谷純一 (新任) (友部地区) 事業部会



渡邊 倬也 (新任) (友部地区) 事業部会



櫻井 史晃 (常務理事)

安全・適正就業委員会

笠間市シルバー人材センターでは、会員の健康と就業上(就業先等の往復の途上を含む)の安全・適正就業に関する事項を検討し、その対策を推進するために、安全・適正就業委員会を設けています。委員会は、理事(事業部会兼任)、一般会員、事務局職員から構成され、巡回指導等を通して安全で適正な就業の徹底を図ります。



一般の会員から委嘱された皆さん ※五十音順 敬称略



磯 隆志



稲見 栄治



海藤 好三



川崎 譲



中里 稔